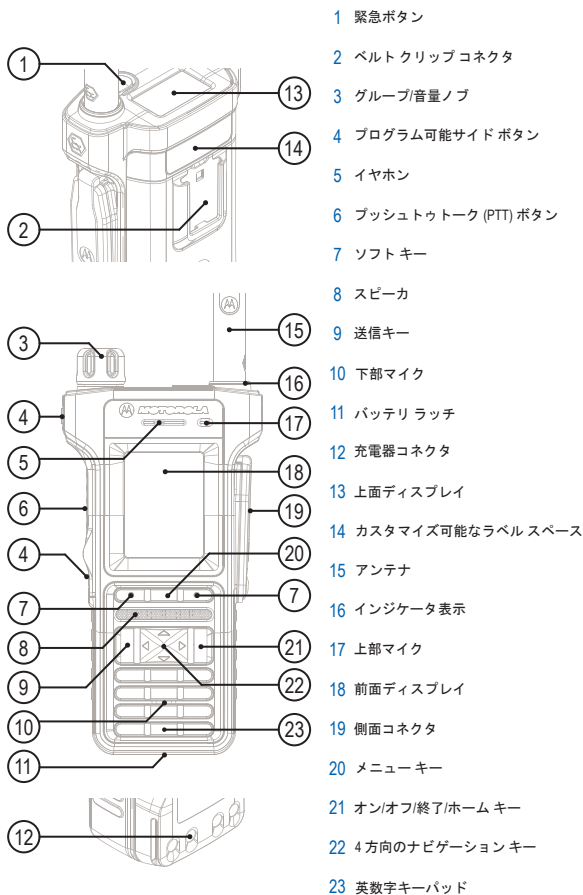


MTP8550 Ex

クイックスタートガイド



www.motorolasolutions.com
コントロールロールおよびインジケータ



- 1 緊急ボタン
- 2 ベルトクリップコネクタ
- 3 グループ/音量ノブ
- 4 プログラム可能サイドボタン
- 5 イヤホン
- 6 プッシュアウトーク (PTT) ボタン
- 7 ソフトキー
- 8 スピーカ
- 9 送信キー
- 10 下部マイク
- 11 バッテリ ラッチ
- 12 充電器コネクタ
- 13 上面ディスプレイ
- 14 カスタマイズ可能なラベルスペース
- 15 アンテナ
- 16 インジケータ表示
- 17 上部マイク
- 18 前面ディスプレイ
- 19 側面コネクタ
- 20 メニューキー
- 21 オン/オフ/終了/ホームキー
- 22 4方向のナビゲーションキー
- 23 英数字キーボード

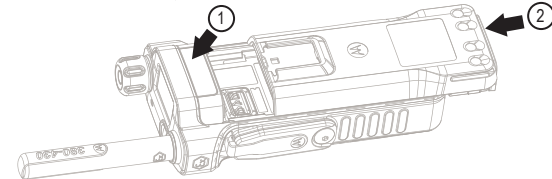
インジケータ表示の状態

インジケータ	状態	充電状態
緑色の点灯	使用中	充電完了
緑色の点滅	圏内	90% ~ 99% 充電済み
赤色の点灯	圏外	急速充電
赤色の点滅	ネットワークに接続中 直接通信の開始	正常ではないバッテリー または無効なバッテリー
オレンジ色の点灯	圏内での送信抑制直接 通信でのチャンネルのビジー	-
オレンジ色の点滅	個別通話または電話の着信	バッテリーの 充電待ち
消灯	電源がオフまたはステルス モード	-

バッテリー容量に関する情報

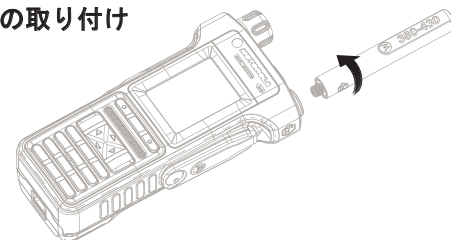
情報	説明
	フル (残量 80% ~ 100%)
	中 (残量 60% ~ 80%)
	低 (残量 25% ~ 60%)
	非常に低 (残量 5% ~ 25%)
	残量 5% 未満

バッテリーの取り付け



バッテリーを取り付ける際には、必ず安全な場所で作業してください。バッテリーの保護ケースからバッテリーを取り外します。カスタマイズ可能なラベルを装着します (1)。コンパートメントにバッテリーを挿入します (2)。バッテリーを無線機の上の方向にカチッと音がするまで、所定の位置まで慎重にスライドします。

アンテナの取り付け



アンテナを取り付ける際には、無線機の電源をお切りください。アンテナの下部を無線機上部のネジ込みベースに配置します。時計回りの方向にしっかりと回します。力を入れすぎないようにしてください。

無線機のロック解除

無線機は電源投入時にロック状態となっている場合があります。電源投入後に無線機のロックを解除するには、ナビゲーションキーを使用し確認画面でコードを入力します。ロック解除のコードは、当初は 0000 に設定されています。この番号は、サービス プロバイダによってあらかじめ変更されている場合があります。

キーパッドのロック/ロック解除

キーパッドをロック/ロック解除するには、メニュー キーを押してから * キーを押します。

無線機の持ち方

無線機には2つのマイクが搭載されています。
 ・上部のマイクは単信通話グループ、ディスパッチャ、または個別通話に使用します。
 ・下部のマイクは複信通話、電話による通話向けです。

複信通話 (低音声) を発信する際は、電話を持つように無線機を持ちます。下部マイクに向かってはっきり話します。イヤホンから音が聞こえます。アンテナは、頭部および体から 2.5cm 以上離すようにしてください。



単信通話 (高音声) を発信する際は、無線機を垂直に持ち、上部のマイクから口元を 5cm ~ 10cm ほど離します。上部マイクに向かってはっきり話します。無線機の内部スピーカから音が聞こえます。アンテナは、頭部および体から 2.5cm 以上離すようにしてください。



無線機のお手入れ

無線機またはバッテリーを極度な温度 (85°C 以上) に置かないようにしてください (例: ウィンドスクリーンの背面に直射日光を当てるなど)。無線機は防水ですが (IP67 に準拠)、バッテリー、アンテナおよびダストカバーまたは同等のものが装着された場合にのみ防水状態となります。無線機を掃除する場合は、湿った布か静電気を防止する布を使用してください。無線機が汚れた水や塩水のような不潔な液体にさらされた場合は、付録セクションの「MTP8550Ex 機能ユーザーガイド」に記載されている洗浄手順に従ってください。

はじめに

www.motorolasolutions.com

無線機の詳細情報

次の Motorola Solutions Web サイトを参照してください。
<http://www.motorolasolutions.com/>

Learning Experience Portal

ユーザーガイド (機能) および関連ドキュメントは次のサイトから入手できます。<https://learning.motorolasolutions.com/>

オープンソースソフトウェアの法定通知

参照先: <https://asiaonline.motorolasolutions.com/>
および Customer Programming Software Plus (CPS Plus) DVD.



本書は著作権で保護されています。Motorola Solutions 製品を使用する目的上での複製については、適切な範囲内に限り認められています。その他の目的で複製する場合、本書の変更、追加、その他プロセスでの使用は認められません。電子的に保存された本書のみがオリジナルとなります。複製した文書はコピーにすぎません。Motorola Solutions, Inc. およびその関連会社はこの種のコピーの正確性を保証しません。

MOTOROLA, MOTO, MOTOROLA SOLUTIONS と Stylized M ロゴは、米国 特許商標局に登録されています。その他すべての製品名とサービス名は、該当する各所有者が権利を有しています。© 2015 および 2021 Motorola Solutions, Inc. All rights reserved.



MN002011A01-BC



MTP8550 Ex クイックスタートガイド

アイコン表示

アイコン	説明
	圏内 (TMO)
	圏外 (TMO)
	信号強度
	直接通信モード (DMO)
	緊急モード
	スキャン (TMO)
	優先度スキャン (TMO)
	充電レベル (前面/上面のディスプレイ)
	充電中 (前面/上面のディスプレイ)
	すべての着信音の消音
	単信通話の着信音の消音
	複信通話の着信音の消音

アイコン	説明
	移行
	低音声
	高音声
	イヤホン接続済み
	新着メッセージの受信
	新着メッセージ
	パケットデータ有効
	パケットデータ送信中
	高 RF パワー
	無線機キー ロック済み
	場所
	Bluetooth 未接続/接続有効

無線機の電源のオン/オフ

無線機の電源をオン/オフにするには、**オン/オフ** キーを押し続けます。

上面ディスプレイの使用

本無線機の上面には、2つ目のディスプレイが搭載されています。このディスプレイでは、充電レベル、音量レベル、信号強度、グループ名、無線機の状態などのキー情報を確認できます。

無線機メニューの使用

メニューを選択するには、**メニュー** キーを押します。メニューをスクロールするには、上/下矢印のナビゲーションキーを押します。メニュー項目を選択するには、**選択** キー (右矢印のナビゲーションキー) を押します。前の画面に戻るには、**戻る** キー (左矢印のナビゲーションキー) を押します。メニューを終了するには、**ホーム** キーを押します。

ステータス メッセージの送信

対象グループを選択してから、**メニュー** キーを押して、**[メッセージ]>[ステータスの送信]** を選択します。目的のステータス メッセージを強調表示し、**送信** キーを押すか **PTT** を押して送信します。

SDS メッセージの送信

ホーム画面から、**メニュー** キーを押します。**[メッセージ]>[新規作成]** を選択します。メッセージを入力して、**[送信]** を選択します。**[個別]** または **[グループ]** を選択します。個別 ID を入力するか、グループを選択します。

システム通信/直接通信モード操作 (DMO) の選択

ホーム画面から **[オプション]** を選択し、次に **[システム通信モード]** または **[直接通信モード]** を選択します。

TMO/DMO グループ通話の発信

TMO または DMO を開始します。ホーム画面から、グループ ノブまたはナビゲーション キーを使用して対象グループを強調表示します。**選択** キーを押します (構成されている場合)。PTT を押し続けます。通話許可トーンを待ってから話します (構成されている場合)。聞くには PTT を放します。

TMO/DMO 緊急グループ通話の発信

TMO または DMO を開始します。**緊急** ボタンを押し続けます。緊急アラームが自動で送信されます (構成されている場合)。**PTT** を押し続けます。通話許可トーンを待ってから話します (構成されている場合)。聞くには **PTT** を放します。

ホット マイク機能を使用している場合は、「緊急マイク: 入」というメッセージがディスプレイに表示されるのを待ちます。表示されたら、PTT を押さずに話します。

緊急モードを終了するには、**終了** ソフトキーを押し続けます。

単信個別通話の発信

DMO: ホーム画面から番号をダイヤルします。通話を発信して話すには、**PTT** を押し続けます (通話許可トーンを構成している場合はトーンが聞こえるまで待ちます)。聞くには PTT を放します。通話を終了するには、**終了** キーを押します。

TMO: ホーム画面から番号をダイヤルします。PTT を押してから話し、通話を発信します。着信側が通話に出るのを待ちます。通話が接続したら、PTT を押し続けて話します (通話許可トーンを構成している場合はトーンが聞こえるまで待ちます)。聞くには PTT を放します。通話を終了するには、**終了** キーを押します。

複信個別通話/電話/PABX 通話の発信

ホーム画面から番号をダイヤルします。**C タイプ** を押して通話タイプを変更します。**送信** キーを押してから話しします。着信音が鳴ります。着信側が応答します。通話を終了するには、**終了** キーを押します。

着信に応答する場合は、**送信** キーを押します。

無線機と Bluetooth デバイスのペアリング

ホーム画面から、**メニュー** キーを押して、**[Bluetooth]>[デバイスの追加]** を選択します。必要なデバイスを強調表示して **[ペア]** を選択します。必要な場合は、PIN コードまたはパスキーを入力します。